

雪がた

—— 豊科病院だより ——



豊科病院広報誌 第2号
平成17年 9月 1日 発行
発行者 豊科病院広報文化委員会
〒399-8205
長野県南安曇郡豊科町豊科5777-1
URL <http://shironishi.or.jp/to/01/htm>

豊科病院の理念

自他を問わず人間を愛し、慈しむ心を礎に、病める人、障害を持つ人、悩める人に常に自分の家族に接するように優しく接し、最良の医療・福祉サービスを提供し、地域の人々の要求及び個別的な要求にも応え、地域で人々が快適に生活できるような支援を行う。

昼食に美味しいバイキングを!

私たちにとって、快適に楽しく食事することは、心身の健康のためにも大切なことです。

当院では、入院中の患者様に食事を楽しんでもらうため、また、食事に対して安心と満足感を持っていただくために、様々なサービスを行っています。

今回は、そのサービスの 일환として、当院の栄養部が企画した「バイキング」の模様をお届けします。

この催しは先日、3階病棟で昼食を兼ねて盛大に行われ、楽しく明るい雰囲気と様々な美味しいメニューで、患者様にとても好評でした。

バイキングの日は、お昼近くになると病棟のホールに大きなテーブルが持ち込まれ、たくさんの料理が運ばれてきます。華やかな雰囲気と美味しい匂い。軽快な音楽も流れ、患者様からも笑顔がこぼれます。皆さんとても楽しそうです!

そんな和やかな雰囲気の中、バイキングが始まりました。

この日のメニューを簡単に説明しますと、まず主食にいなり寿司と太巻き寿司、そしてハンバーガー。サイドメニューとして春巻きやシューマイ、カニクリームコロッケ、酢の物などを揃え、それに各種デザートにスープ、コーヒー



などの飲み物も豊富に用意してありました。どれも、スタッフがこの日のために気合を入れて調理をした、入魂の逸品ばかりです。

ちなみに、メニューには患者様のリクエストをかなり取り入れている、とのこと。

さらに、各調理担当者が自らその料理の説明をするという、凝った演出もありました。

配膳の際は職員がリクエストに応えながら料理を一つ一つ取り分け、また刻み食を希望の方には、一旦料理を取り分けた後で、改めて細かく刻んでから盛り直していました。

美味しい料理を美味しく食べていただこうという、細かい気配りが随所に見られていたと思います。

現在バイキングは2ヶ月に一回のペースで、一病棟ごと順繰りに行われています。また食後にアンケートを実施し、患者様からご意見等を伺って次回にフィードバックをしています。

ちなみに今回のアンケートの結果、5%の方がメニューに満足して下さり、また、7%の方が今回のバイキングを楽しみにしているそうです。

このことからかなりの好評ぶりがかがえます。患者様も、職員も気持ちに張りが出ますね！

私も取材を通して今回のバイキングに参加させていただきましたが、参加している皆さんの生き生きとした笑顔がとても印象的でした。

単調になりがちな入院生活の中で、日々の食事はとても重要な位置にあると思います。「食事が楽しみだ」そう思うことは本当に大切なことなのですね。皆さんの笑顔を見て、そんなことを思いました。

栄養部では、バイキングの他にも様々な催し

物を企画していますが、その模様はまた別の機会にお知らせいたします。

『町を美しくする日』に参加しました

豊科町では、住民・事業所自らの手により、美しく住みよい郷土を目指して町の清掃等の美化運動を行う『町を美しくする日』を、年3回設けています。

今年もその第一回が6月5日(日)に実施され、

当院も清掃活動に参加させていただきました。

今回、当院では職員の勤務の都合上日曜日の

参加が困難な為、6月3日(金)に実施させていた

だきました。清掃は多数の職員が参加して病

院周りの草刈

りと空き缶、

ゴミの回収、

水路の清掃な

どを主に行い

ました。

時間の関係

上、清掃出来

る範囲も限ら

れてしまいま

したが、当院

では、今後も

自主的に清掃

活動を行って



「七夕会」を行いました

季節の行事を楽しみながら、入院中の患者様と職員との交流を深めよう・・・そんな目的で、病棟の職員が企画したレクリエーション「七夕会」が、8月2日に行われました。

今回の目玉は、臨床検査部の斉藤さんのフルート演奏。

その素晴らしい演奏と素敵な衣装に、皆うつとりと酔いしれ、また、フルートの伴奏で「浜辺の歌」を皆さんで歌い、大いに盛り上がりました。

皆さんの気持ちが盛り上がったところで、次はビンゴゲームです。このゲームはある患者様のリクエストにより行なわれたのですが、何とそのリクエストをしたご本人が真っ先にビンゴ!となり、思わず満面の笑みでした。

ほんの1時間程の短い間でしたが、患者様も

職員もみんな笑

顔で楽しいひと

ときを過ごすこ

とが出来まし

た。

患者様の笑顔

は私達職員の励

みになります。

これからも、

患者様に喜ばれ

るようなレク

レーションを考

えていきたいと

思います。



当院の住所が変更になります

平成17年10月1日からの「安曇野市」制定に伴い、当院の住所が変更になります。

※新住所 〒399-8205

長野県安曇野市豊科 5777-1



関連施設だより

グループホーム小旅行

グループホーム第1飛鳥荘・第2飛鳥荘は、5月13日(金)に木曽路へ合同の日帰り旅行を行いました。この小旅行は、職員が同行はいたしますが、グループホームに入居されているメンバーの方々がメインとなり、行程を話し合い企画され、毎年催されているものです。

今年は「木曽路の旅」と称して、塩尻市榑川のくらしの工芸館↓奈良井宿↓寝覚ノ床↓数原↓奈川渡ダム、という行路。奈良井宿では、中山道の宿場の雰囲気味わい、また、主目的である寝覚ノ床では、その大岩の迫力に圧倒されていました。

5月の木曽路はまだまだ寒く、車外ではジャンパーが必要なほど、その気候にも驚かされましたが、お土産を購入されたり、メンバーの皆さんはリフレッシュされていたようです。

心の癒し

道の駅を訪ねて

看護師 内山 慶一



病棟で看護師として勤務しています。

夏場の私の趣味はツーリングで、750ccのバイクに跨り信濃路を走っています。たまには何人かで走ったりもしますが、殆ど場合は単独ツーリングを楽しんでいます。

そんな私の今年の目標は「長野県の「道の駅」をバイクで回る」です。

現在営業している県内の「駅」は32箇所あり、既にその内の30箇所を制覇しました。各駅で建物と自分のバイクを入れた写真を撮り、走った距離は4000kmにもなります。

長野県の道の駅も様々あり、県の北端にある駅は「さかえ」と言いまして、文字通り栄村にあります。あとほんの数分走ると新潟県という、ギリギリの県境にあるのです。また、南端の駅は阿南町にある「信州新野千石平」で、ここももう少しで愛知県という所にあります。

つい最近、長野県から離れて岐阜県に越県合併をした山口村にも「賤母」という名の道の駅があつて、そこにも立ち寄って来ました。こうして、長野県の端から端まで走り回ってみると「長野県って何て広いんだ〜!」と、改めて感じます。また、色々な道を覚えたり、見知らぬ道が思わぬところで別の道に繋がっていることを知ったりと、新たな発見も多く非常に楽しんでいます。

最近梅雨から暑い夏になり、暫くバイクに乗っていませんが、また秋になるとツーリングに絶好の季節がやってきます。目標である「道の駅制覇」を是非達成したいと思っています。



内科外来 医師担当表

曜日	月	火	水	木	金	土
午前	信州大学 第一内科	休 診	信州大学 第一内科	信州大学 第一内科	休 診	休 診
午後	信州大学 第一内科	休 診	信州大学 第一内科	休 診	休 診	休 診
◎受付時間 月・水曜日 午前8時～午後2時30分(正午以降の受付は午後の診療となります) 木曜日 午前8時～午前11時30分 ◎診療時間 月・水曜日 午前9時～正午、午後1時30分～午後3時 木曜日 午前9時～正午 ※ 日祝祭日は休診となります ※ 火・金・土曜日は 当分の間休診とさせていただきます						

精神科外来 医師担当表

曜日	月	火	水	木	金	土
午前	中澤 知遠 医師	西里 吉昭 医師	五味渕 満徳 医師	西里 吉昭 医師	中澤 知遠 医師	五味渕 満徳 医師
◎受付時間 午前8時～午前12時 ◎診療時間 午前9時～終了まで ※ 日祝祭日は休診となります						

平成17年 9月現在



～・編集後記・～

豊科病院広報誌「雪がた」第2号をお届けしました。お読みになっていかがでしたでしょうか？
 今号は主に行事等の記事を充実させてみました。拙い文章ではありますが、当院で現在行っている
 様々な行事・レクリエーションを理解していただけたら嬉しく思います。
 また、今号から始めた「心の癒し」は、単なる趣味的なコーナーに留まらずに、皆さんの心のオアシス
 になるような、そんな癒しの空間を作れたら・・・と思っております。

取材・原稿等に快く協力してくださった方々に、この場を借りてお礼を申し上げます。

残暑もようやくひと段落し、朝晩はめっきり涼しくなってきました。こんな時期は風邪をひきやすいです
 ね。どうか皆様体調を崩されませんように、お気をつけくださいませ。

※表題「雪がた」について 春から夏にかけて北アルプスでは様々な雪形が見られ、当院からは常念岳の常念坊や、蝶ヶ岳の蝶などの雪形を正面に望むことが出来ます。雪形が季節の変化に合わせて融けるように、患者様の病も融ける・・・表題にはそんな願いが込められています。